



令和7年度 河辺保育園 絵本だより



職員の好きな絵本紹介 Part3



小島 歩美

当時おばあちゃんに
おつかいをして、お返しを
もらった。



大笠原 幸子

ママに頼まれた「あかちゃんの牛乳」
を買いに、みいちゃんは100円玉2つを
握りしめて家を出ます。果たしてみい
ちゃんは1人でお買い物ができるので
しょうか。



かわいい絵で子ども達を
一瞬にして集中させてしまう。
食卓のマナーを楽しく学べるところ。



石川 由美子



動物たちの“いただきます”
のしぐさをくり返し
見ているうちに食事のマナー
が楽しく覚えられます。
一番の食いしんぼはだれかな



ぬいぐるみと友だちのように
2人きりで遠いおばあちゃん
の家まで出かけるなんて、
ワクワクドキドキして
大好きな絵本の1つです！



今井 ゆり

あきのおばあちゃんが作ったぬいぐる
みの“こん”。古びてしまったところを
直してもらうためにおばあちゃんの家
に行きますが、途中大変な目に…。

両者の関係が親子関係を
描いているようで、
なんとも言えぬ気持ちになります。
親のありがたみがわかる気がして、
学生時代から愛読しています。



大笠原 和子



男の子とりんごの木の話。
無償で与えるだけのりんごの木
と与えられるだけの少年。
やがて年月は流れ、少年も
老人となりそこで思うこととは



木本 幸子



虚無心や愚痴は強しも
持っている気持ちである。
人にどう思われるか考えず、
自分の心を豊かに生きること。
幸せとは何か？今の自分は
どうか？問いかけられている
ところが好きです。

ちびカタツムリが大きくなったら
大きな家を持ちたいと言うと、
お父さんが大きな立派な
お家をつくったカタツムリの話をし
ます。



副主任保育士 轟 美由紀

大きな絵の巻物のタンゲくん
が大好きです。タンゲくんは
一頭独力がありちょっと…
という絵ですが、見ていると
憂鬱なしくなれます。
タンゲくんのことが
可愛く思えてきます。



自由きままなタンゲくんは
わたしの猫。ある日片方の目が
つぶれた1匹の猫が家の中に
のっそり入ってきました。タンゲくん
はうちの猫になりました。

